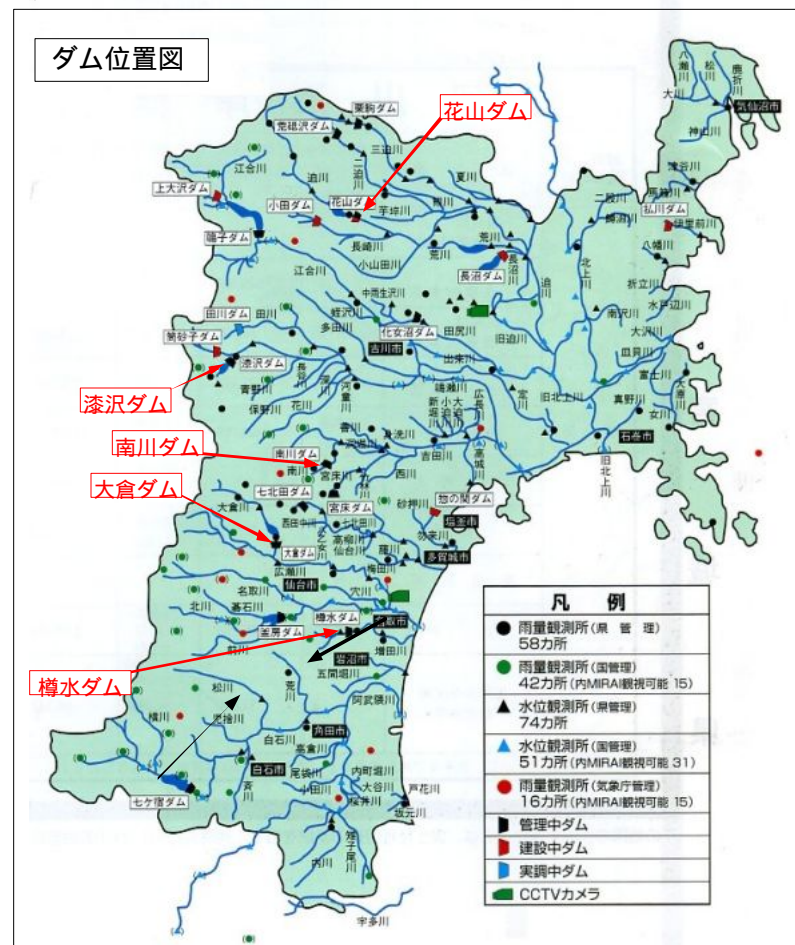
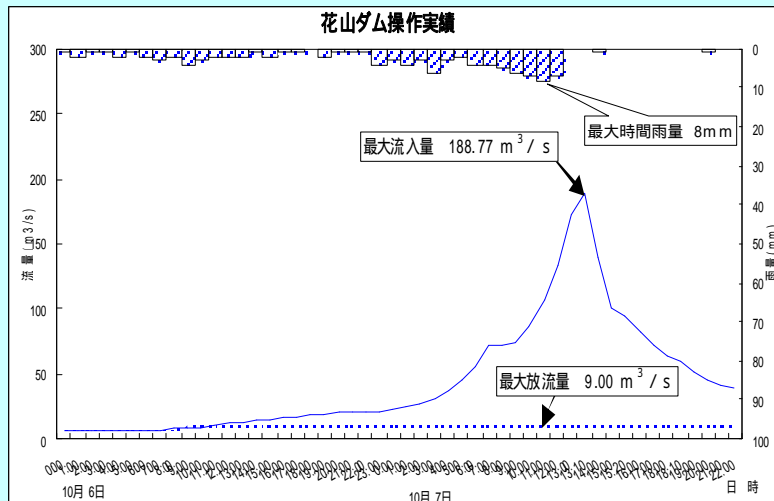


## 7. ダムの洪水調節効果

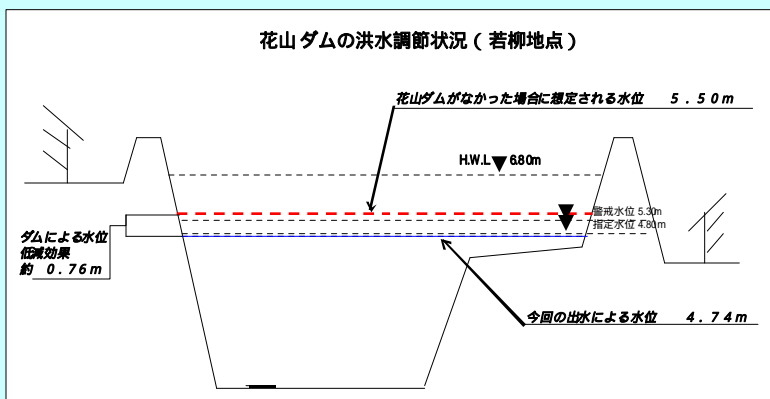
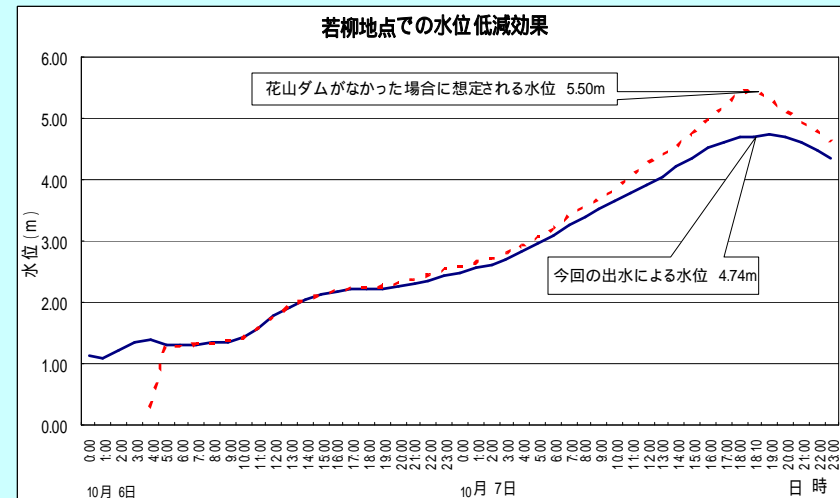
県土木部所管12管理ダムすべてにおいて、洪水警戒体制  
下記5ダムにおいて、洪水調節を実施



## 8. ダムの洪水調節効果（花山ダム）



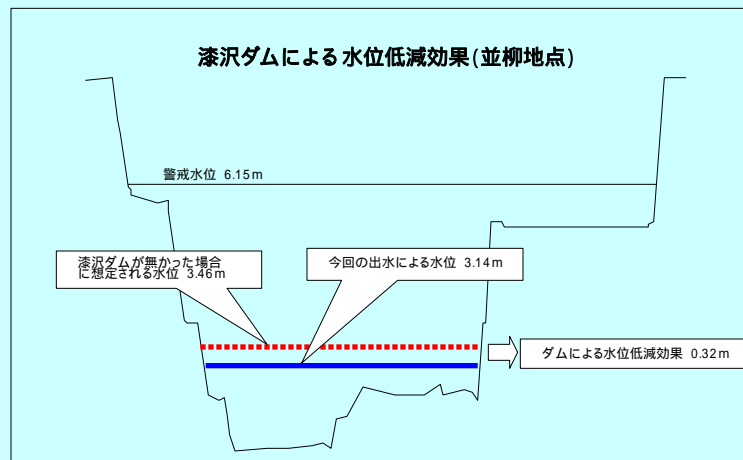
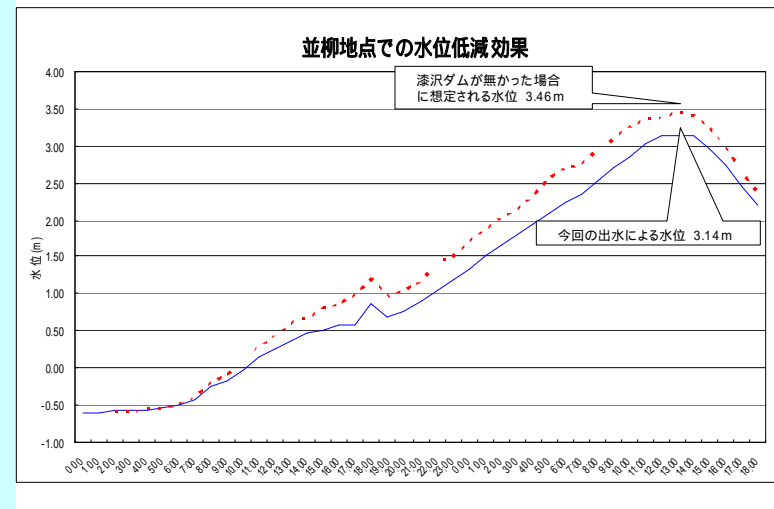
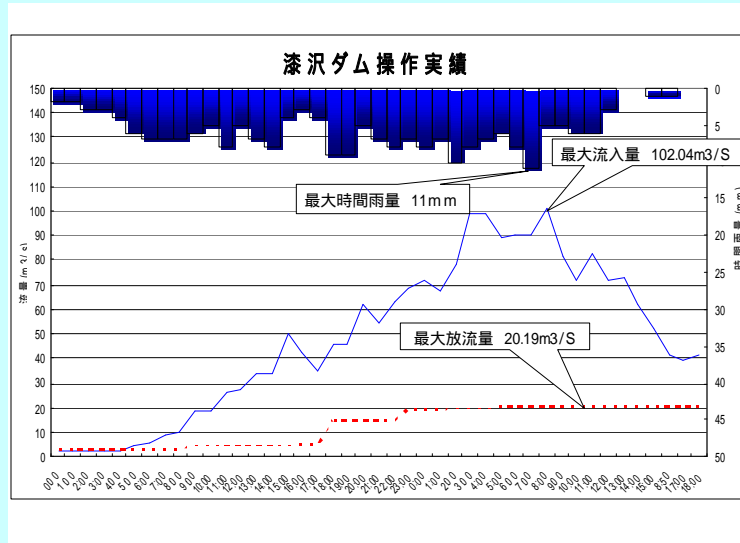
最大流入量時状況	日 時	平成 18年10月 7日	貯水位	118.59m
	流入量	188.77m <sup>3</sup> /s	放流量	8.80m <sup>3</sup> /s



### 【花山ダム洪水調節状況】

- ・花山ダムでの総雨量は106mm、時間最大は8mmが観測され、ダム最大流入量は188.77m<sup>3</sup>/sを記録した。
- ・10月7日11:00から15:20の間に2,049千m<sup>3</sup>を貯留し、下流（若柳地点）の最高水位を約0.76m低下させることができたと想定される。

## 9. ダムの洪水調節効果 (漆沢ダム)

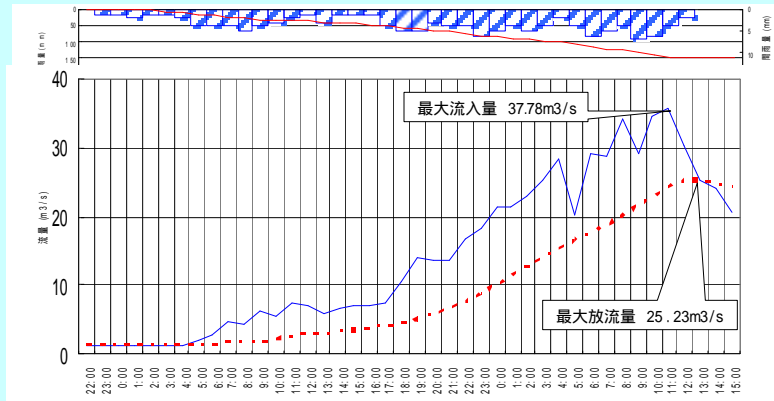


### 【漆沢ダム洪水調節状況】

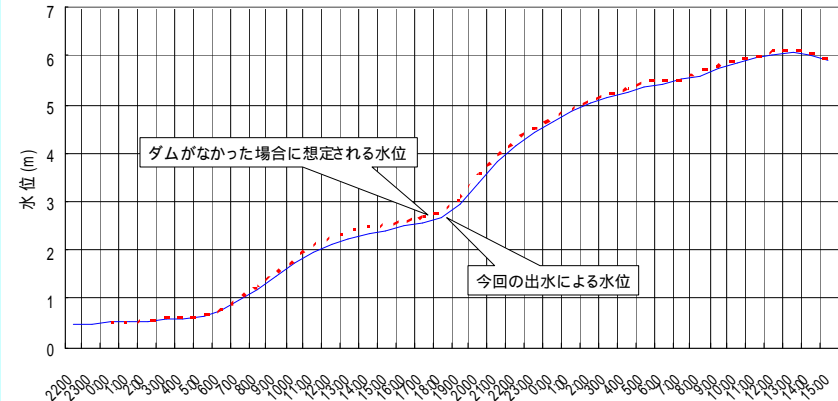
- ・漆沢ダムでの総雨量は254mm、時間最大は11mmが観測され、ダム最大流入量は102.04m<sup>3</sup>/sを記録した。
- ・10月7日7:30から9:00の間に496千m<sup>3</sup>を貯留し、下流(並柳地点)の最高水位を約0.32m低下させることができたと想定される。

# 10 . ダムの洪水調節効果 (南川ダム)

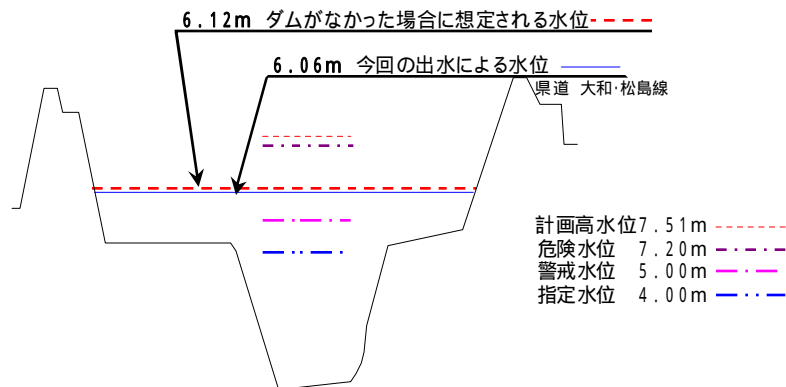
南川ダム操作実績



落合地点での水位低減効果



南川ダムによる水位低減効果(落合地点)

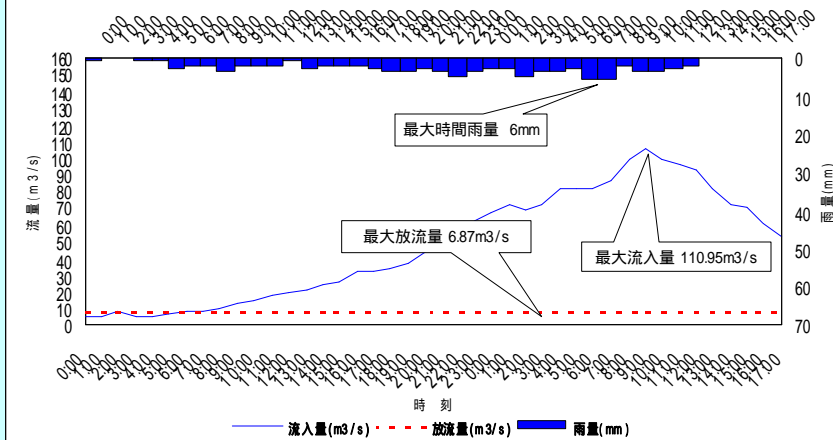


【南川ダム洪水調節状況】

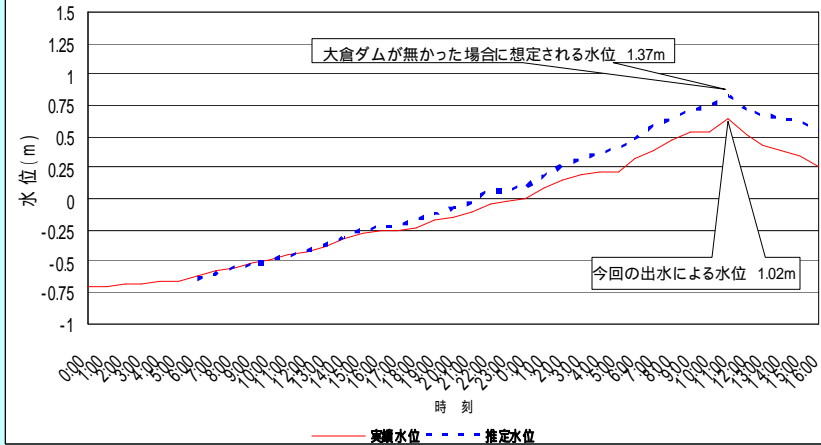
- ・南川ダムでの総雨量は146mm、時間最大は7mmが観測され、ダム最大流入量は37.78m<sup>3</sup>/sを記録した。
- ・10月6日23:10から7日14:00の間に465千m<sup>3</sup>を貯留し、下流(落合地点)の最高水位を約0.06m低下させることができたと想定される。

# 11. ダムの洪水調節効果（大倉ダム）

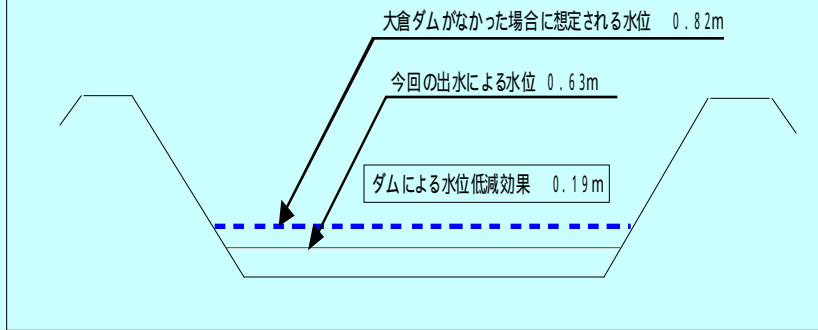
### 大倉ダム操作実績



### 広瀬橋地点での水位低減効果



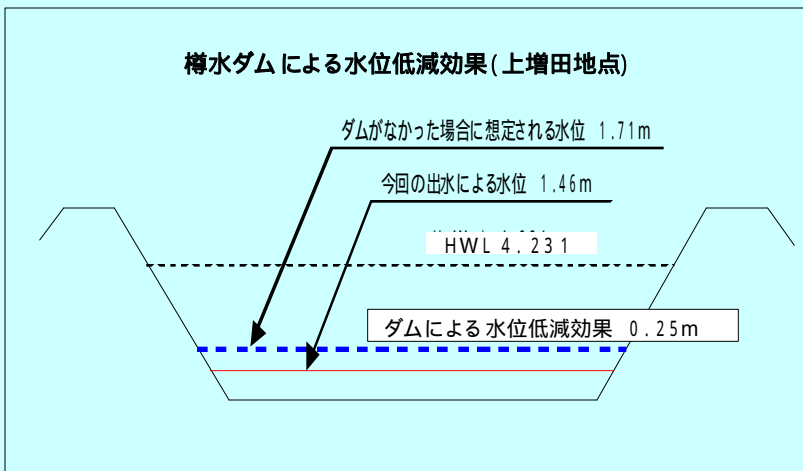
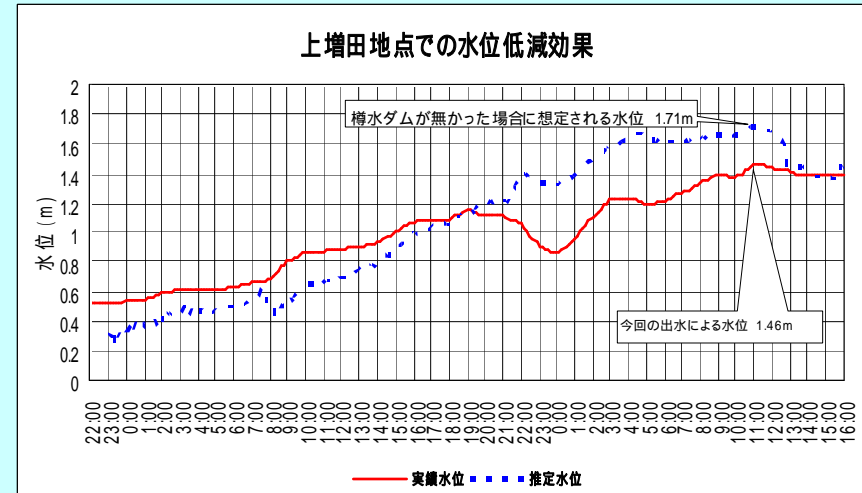
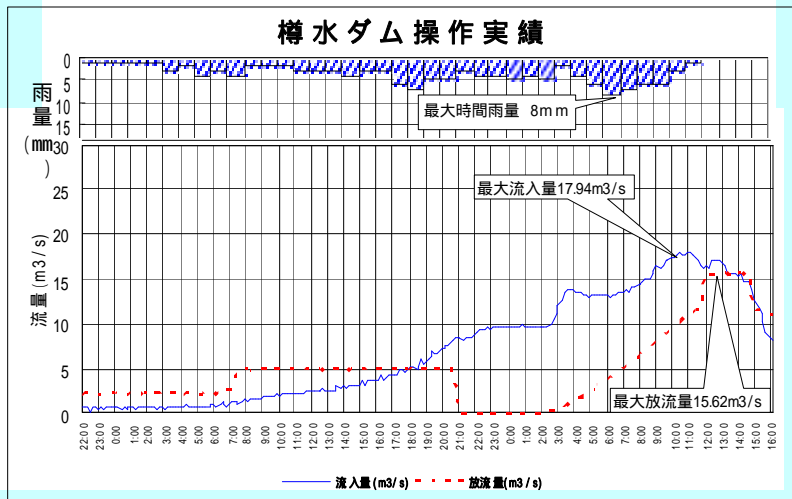
### 大倉ダムによる水位低減効果 (広瀬橋地点)



### 【大倉ダム洪水調節状況】

- ・大倉ダムでの総雨量は106mm、時間最大は6mmが観測され、ダム最大流入量は $110.95\text{m}^3/\text{s}$ を記録した。
- ・10月7日8:30から10:00の間に $507\text{千m}^3$ を貯留し、下流（広瀬橋地点）の最高水位を約0.19m低下させることができたと想定される。

## 12. ダムの洪水調節効果（樽水ダム）



### 【樽水ダム洪水調節状況】

- ・樽水ダムでの総雨量は143mm、時間最大は8mmが観測され、ダム最大流入量は17.94m<sup>3</sup>/sを記録した。
- ・10月7日8:20から14:00の間に84千m<sup>3</sup>を貯留し、下流（上増田地点）の最高水位を約0.25m低下させることができたと想定される。